

萩 ネットワーク

第39号 2001年 5月

発行：萩ネットワーク協会

〒758-8555 山口県萩市大字江向510 萩市役所広報課内

TEL 0838-25-3131 FAX 0838-26-5458

萩市ホームページ <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>

「萩しーまーと」は、萩をはじめとする山口県北部の生産者が新鮮な旬の食材を提供し、城下町・萩が育んだおいしい食文化を発信する施設です。漁港直結で輸送コストはゼロ、しかも中間流通を介さず生産者直売。

4月14日にオープンし地元の台所を賄うほか、新たな観光スポットとしても人気を集めそうです。

昨年4月に運行を開始した「萩循環まぁーるバス」の東回りコースが一日23便停車します。萩にお帰りの際には、ぜひご利用ください。

新しい観光名所 萩しーまーと



5月のイベント 萩焼まつり、萩・大茶会など・・・P 2	旧田中博物館、萩の足跡・・・P 10
浜崎おたから博物館、萩焼400年展・・・P 3	萩おもてなし大賞、私のお店〔盛本〕・・・P 11
萩400年の物語、第3回（北村知紀）・・・P 4～5	夢追人〔中澤 等さん〕、下瀬信雄写真館・・・P 12
ズームアップ〔川口まり子氏〕・・・P 5	阿武巖夫選手伝記「勝ちを急ぐな」・・・P 13
萩しーまーと、伊藤博文別邸・・・P 6	県立萩美術館・浦上記念館から・・・P 13
萩循環まぁーるバス・・・P 7	情報アラカルト、テレビガイド・・・P 14～15
釣りバカ日誌12の萩ロケ、萩国際大学・・・P 8	幕末・維新こぼれ話 中嶋治平(4)（樋口尚樹）・・・P 16
新博物館、大型客船・・・P 9	トビックス 見島にナベヅル・・・P 16

浜崎おたから博物館

かつての情緒漂う浜崎を散策しませんか

江戸時代の風情を今に伝える浜崎を舞台に、伝統的な町並みや町内の各家々に伝わるおたからの数々を楽しんでいただく「浜崎おたから博物館」が、今年も盛り沢山の内容で開催されます。

国指定重要伝統的建造物群保存地区の選定予定地でもある、浜崎の町にぜひお越しください。

とき 5月20日(日) 午前9時～午後4時

ところ 浜崎本町筋周辺

【見どころ】
 ・高杉晋作の手紙
 ・「おたから」



- 松林桂月の掛け軸
- 鍋木清方の掛け軸
- 昭和天皇献上のため作った萩焼の吉田松陰像
- 中島治平の資料(伊藤博文への英語指導の際に使用したと伝えられる「字突き」等)
- 【催し】
- 御船倉での大正琴の演奏
- 【お食事処】
- 雑魚場食堂(海の幸)
- 浜崎の水産加工品
- 見島のうにめし
- 大島の押し寿司
- 焼き鳥、ささえの竜焼きほか



銅製の火鉢

問い合わせ 萩市都市計画課内浜崎おたから博物館実行委員会事務局(0838・25・3131 内線400)へ

萩夏みかんまつり

夏みかんの花の季節になりました。甘い香りを身にまとい、城下町を散策しませんか。

とき 5月13日(日) 午前10時～午後4時

ところ 萩城跡指月公園

内容 ○夏みかん広場 ○いろいろな花市 ○夏みかん広場(郷土芸能、太鼓演奏、山盛り夏みかんの数当てクイズ) ○親子のファミリー広場(こま、けん玉、木工クラフトなど) ○夏みかん古木 見どころめぐりウォーク

問い合わせ 萩市観光課内萩・花ごよみ実行委員会事務局(0838・25・3139)へ

萩・菊ヶ浜 アイアンマンレース

今年も、鉄人たちによるスィムとランの熱い闘い「萩・菊ヶ浜アイアンマンレース」が開催されます。

皆さんも萩の夏の始まりを告げるこのレースに参加してみませんか。

とき 6月24日(日)

ところ 菊ヶ浜海水浴場(受付)

問い合わせ 萩市観光課内萩・菊ヶ浜アイアンマンレース実行委員会(0838・25・3139)

伝統と革新

萩焼四〇〇年展



萩焼400年展(萩会場)のポスター

昨年秋にバリエで開催された「萩焼400年展」の帰国展が、萩焼発祥の地である萩市の山口県立萩美術館・浦上記念館で、萩市も共催して開かれます。

この帰国展は、1月に東京・サントリー美術館で、2月に京都・大丸ミュージアムKYOTOで開催され、多くの方が入場され好評を博しました。

6月6日から11日までの福岡・岩田屋での開催に続き、萩が国内最後の展示となります。

この展覧会は、「江戸期」「近代」「現代」と各時代の特徴を抽出したうえで、さらに萩焼の器形の多様性に注目し、茶碗・茶入・水差などの茶陶、花器・食器などの用途と同時に見せることを意図した作

品群、そして鑑賞に重点を置いた置物や現代のオブジェまでの3区分した展示構成で、萩焼400年の歴史を紹介します。

福岡会場、また萩への帰省などを利用して、ぜひ鑑賞ください。

【萩会場】

会期 6月16日(土)～7月22日(日) 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)

会場 山口県立萩美術館・浦上記念館

観覧料 一般1100円(前売り900円)、学生800円(前売り600円)

問い合わせ 萩市企画課文化振興係(0838・25・3590)

萩400年の物語 第3回

恨み、深く残した関ヶ原

江戸時代260年の城下町、そして徳川幕府を倒し近代日本を生んだ明治維新の故郷・萩。すべでは慶長5年(1600)9月15日の関ヶ原の戦いに始まったといっ
ていい。関ヶ原と維新の因縁について今も一つ話のように語られるエピソードが
ある。毎年、萩城で行われた正月の秘密の儀式。「殿、今年は関東を討ちますか」
「いや、まだその時期ではあるまい」。いささか面白く作られすぎた伝承だが、火
があったから煙が立ったのだろう。それほど、徳川家康にいいようにあしらわれ、
虚仮にされた関ヶ原戦の恥辱と恨みは深かったと思われる。



奇妙な秘儀・正月御小座敷の儀

この正月の秘儀「御小座敷の御式」は「毛利
四代実録」や「防長古今見聞集」にも記録され
ている。勿論、例のやりとりなど書かれていな
いが、奇妙な儀式だ。元旦、大広間での御雑煮
の式などが終わって、藩主と決まった譜代歴戦
の家の士21人(うち24人)が小座敷に入り込み、
質素な膳を共にするのである。

列座する家臣は禄高、家格が決まったのでは
ない。少禄の者もいたが、いずれも毛利元就の
芸州郡山以来の股肱の家筋で、服装は平服半袴
だった。そして、内容はよく分からないが、藩
主が粟屋某に命じて、「鶴雁の式(雁の包丁)」な
るものが執り行われた。

この儀式が戦国時代の主君を囲む近臣の軍議
を淵源とし、毛利家創業の苦勞と精神を忘れな
いために行われたことは、容易に察しうる。問
題は、長い太平の世に、なぜこんな特別な儀式
が続いたかである。

やはり、いつの日にか関ヶ原の恨みを晴らし
たいという毛利家主従の怨念があったからでは
ないか。その内にもつたエネルギーなくして
持続したはずはない。小座敷で交わされた言葉
が実際どうだったかは二義的なことだろう。

関ヶ原の15日は不吉、 毛利家は式日も祝わず

実は、毛利輝元がいかに関ヶ原を無念とした
かを語る話がある。その一つを「古老物
語」から引く。

御当家が月の15日、上下を着用しないのは、
慶長5年9月15日関ヶ原御陣で徳川方に敗れ、
防長二国に移され、15日という日が不吉なので、

いうおめでたい日を我が毛利家だけでは世間
のように祝わない。15日が関ヶ原の不吉な日だか
らというのである。

これほどはっきりした怨恨の表示はない。ち
なみに、宗瑞は輝元が出家剃髪しての法名だが、
頭を丸めたのは関ヶ原の敗戦から1か月余、防
長移封が決まった直後である。出家剃髪には自
責などさまざまな思いが込められているが、家
康への怒りと恨みも大きかったはずである。

萩藩の15日を祝わない変則は100年続い
た。

何枚もの誓紙が反故にされ、 だまされる

なぜ、そんなに深い恨みが残ったのか。単に
勝負に敗れたからではない。関ヶ原前日に成っ
た和議密約に始まり、幾重にもかわした領国は
安堵するという起請文・誓紙がすべて徳川方に
よって反故にされ、酷いだまされかたをしたか
らである。

知られるように、対徳川の和平の秘密交渉と
以後の折衝はほとんど吉川広家が行い、徳川方
は窓口・仲役が黒田長政、福島正則で相手は
本多忠勝、井伊直政だった。

関ヶ原戦の2日後、長政・正則連名の書状を
得た輝元は、2人の骨折りに感謝し「殊に領国
はこれまで通りという御誓紙に預かり本当に安
堵しています」と喜んでい。3日後、井伊・
本多と正則・長政へそれぞれ起請文を書き、領
国がこれまでと相違ないことを「誠に安堵せし
め候」「誠に大慶に存じ候」と安心した。

さらに3日後、大坂城西の丸の受け取りに来
た藤堂高虎、浅野幸長、長政ら5人が、輝元へ
「井伊・本多の誓紙にいささかの偽りなし」と誓

毛利家の運命を変え、萩藩誕生の原因となった
関ヶ原の戦い。「関ヶ原合戦図屏風」の一部



紙を差し出す。かくて、輝元は本領安堵を信じ
きり、西の丸を明け渡す。

子々孫々忘れまじく候

ところが、あざとく言えば、これが徳川方の
罠だった。関ヶ原のあと政略の最大眼目とな
っていた西の丸占領のための奸計・策略だった。
輝元が城を出たたん、態度が豹変する。8か
国の領地は全部没収する、その内1、2か国を
改めて吉川広家へ進せるとい。

結局、広家の死を賭した嘆願によりこの防長
2か国は輝元に与えられたが、その家康の輝元
父子への起請文には「父子の命はとらない」と
いう屈辱的な一条もあった。



▶関ヶ原戦で徳川家にだ
まされた恥辱と恨みに堪
えた事実上の秋藩祖・毛
利輝元（「萩市史」より）

宗瑞様（毛利輝元）以来9月の15日の式日をお
祝いなされず、上下も片衣も着けなかつたから
だ。
江戸時代、月の15日は一種の祝日で藩主が在
府であれば挨拶に江戸城へ登營している。そう

株式会社ダジュール 取締役デザイン室長

川口 まり子氏

（秋高22期卒）

婦人服デザイナーになって25年になります。物を作
り上げる事が好きで、デザイナーの仕事を選んだ訳で
すが、自己満足では楽しくなく、着て下さる方が喜ん
でもらえ、「ありがとう」のキャッチボールが出来る
こと、一緒に仕事をするメンバーと同じ目標を持って
生きる事がひとつの喜びです。



私の近況

最近ではデザイナーだけの仕事で
なく、ブランドコーディネート
として月に一度TVに登場してま
す。ダジュール（会社）商品の販
売説明をキャスターの人と1時間
生番組、リハールもなくそのま
まの私です。時々イントネーショ
ンが萩になってるなって思います。
デザイナーもコーディネート
もひとりのわたしです。

真剣に生きてる人と話をし、本
物を見ること、体験する事、素直
に表現する、感性を磨く事に心を
配っています。愛読書は、山川鉞
矢、山川亜希子訳の本です、たと
えば「アウト・オン・ア・リム」
「ラザリス」「フインドホーン」の
本です。

昨年11月に萩4校在京合同窓
会があり、世話役の私たちは夏の
頃より会合を重ね皆様の協力の中
無事に終わることが出来ました。
東京で多くの方が活躍されて、



毛利本家を大事と尽くしながら、十分
に報われなかった岩国藩祖・吉川広家
（「岩国市史」より）

とてもうれしく励みになります。
その後の同期会は何かにつけて
ありますが、50歳それぞれの人生
を歩んでいます、相手の成功を
心から素直に願ってる私たちがい
ることがうれしいことです。

東京指月会のゴルフコンペに2
回出席、2回目の3月31日桜満開
の中、雪です、きれいな風景です
がでもブレいするんです。このエ
ネルギーには感服！

高校時代の思い出

高校時代自転車通学しており、
帰りに鶴江までよく遠征していま
した。

佐伯の佳代ちゃん、植田の京子
ちゃん、吉村のみどりちゃん、屋
根の上での花火鑑賞。

カッパを着て夜、鳥賊つりに出
かけ、大好きな鳥賊は私には見向
きもしてくれず惨敗。

萩で映画のロケ、たしか昔の御
三家舟木一夫、水野久美さんでし
た。美術の時間そつちのので、見
に行つたのも楽しい思い出です。

輝元はやつと1か月後、井伊に誓紙を返す。
「内府様（家康）ご誓紙下され、身にあまりかた
じけなく候、子々孫々忘れまじく候。表面の言
葉とは全く逆に、言いしれぬ憤怒と屈辱に耐え
る姿が想像される。子々孫々忘れられない怨み
となるのである。」
（つづく）

郷土史家 北村 知紀

萩に思うこと

高校時代に勉強だけでなく、一掃
に過ごせた友達は今も交流があり、
会うと年を忘れて過ごしています。

萩を知ってるひとはとても多く、
歴史のこと、堀内あたりの美しい
風景、親切な人と聞きます。

一度は行きたい萩を、また行
きたい萩にする、と活性化出来
潤って行くでしょう。

萩の歴史を考えた上での建築、
萩焼やギョロツケ作り体験コース
の充実、萩サイトを作つてメジャ
ーにする。悩める若者への気づき
の為に、萩在住、出身、萩にまつ
わる人達が得意な分野をサイトに
載せ、今の松下村塾を作る事もひ
とつ方法かと思えます。

プロフィール

昭和45年秋高卒。
プロカッティング学院を経てデザイ
ナーとなる。

現在、株式会社ダジュール取締役。



昔の市場風の対面販売が魅力

萩しーまーと

Hagi Seaside Market

開店前に約1,000人が行列！

市場の新鮮な海の幸や山の幸を安く提供する道の駅「萩しーまーと」が4月14日、前小畑の国道191号沿いにオープンしました。

開店前には約1000人の買い物客が列を作り、入場規制するほどの人気で一日中にぎわいました。

開店に先立って5日に行われた竣工式には、漁業、商工業関係者と行政関係者を合わせて約170人が出席。野村萩市長は「新しい観光拠点として市民や観光客に利用してほしい」と期待の言葉を寄せました。

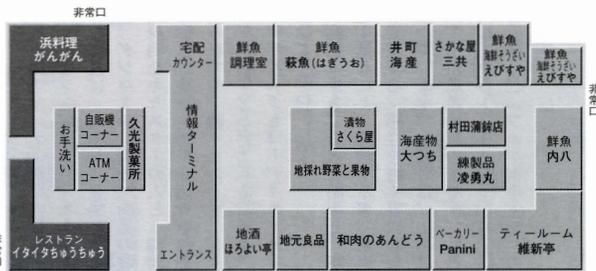
施設を運営するのはふるさと萩食品協同組合（大嶋宏史代表理事）で、国、県、市の補助を受け、総事業費約4億9500万円で建設。年間約10億円の売上げを見込んでいます。

萩しーまーとには、鮮魚、水産加工品、地酒、野菜、果物、惣菜、ベーカリーの販売店や、多国籍海鮮料理（和洋中）のレストランなど19店舗が営業しています。

テナントの従業員は「地元はもちろん県内各地からのお客様が多数来られています。入場制限するほどの人気でびっくりしました」と興奮さみ。市内の主婦は「実は、1週間前のプレオープンの期間を含めて今日でもう5回来ました。まるでデパートの地下街みたい。魚は新鮮で豊富に揃っているし、値段的にも高くない。また来たく

なるような感じです。今度はレストランでゆっくり食事を楽しみたい」と話していました。

フロア案内



DATA

営業時間 【販売店】午前9時30分～午後7時 【レストラン】午前11時～午後10時
 駐車場 72台収容
 萩循環まあーるバスも停車
 停留所 東回り「萩しーまーと」
 問い合わせ ふるさと萩食品協同組合（0838・24・4937）



完成した伊藤博文別邸

伊藤博文別邸

移築復元完了
 一般公開開始

▶鏡天井（大広間の廊下には、畳5畳分の大きな杉の一枚板が天井に使用されている）



平成10年に東京の株式会社ニコンから無償譲渡され、昨年から移築復元工事を行ってきた伊藤博文別邸が、3月25日に竣工し一般公開が始まりました。

竣工式では、この移築復元のための土地の提供とあわせて、松と庭石の提供をいただいた竹中忠男さんらに感謝状が贈られました。

当時の伊藤博文別邸は、西洋館書院、離れ座敷など総面積約920㎡の広大な屋敷で、伊藤博文は、建設された1907年から1909年に亡くなるまでの約2年間を過ごしました。

移築されたのは、当時の面影をよく残している玄関、大広間、離れ座敷の一部で、全体の約3分の1にあたる350㎡。当時一級の宮大工の伊藤満作が高級材を使用して完成させたこともあり、移築された別邸は、建設から100年近く経過した今でも十分な構え。大広間の廊下の鏡天井や離れ座敷の節天井など意匠に優れています。

市では、市指定史跡伊藤博文別邸地の一部として保存します。

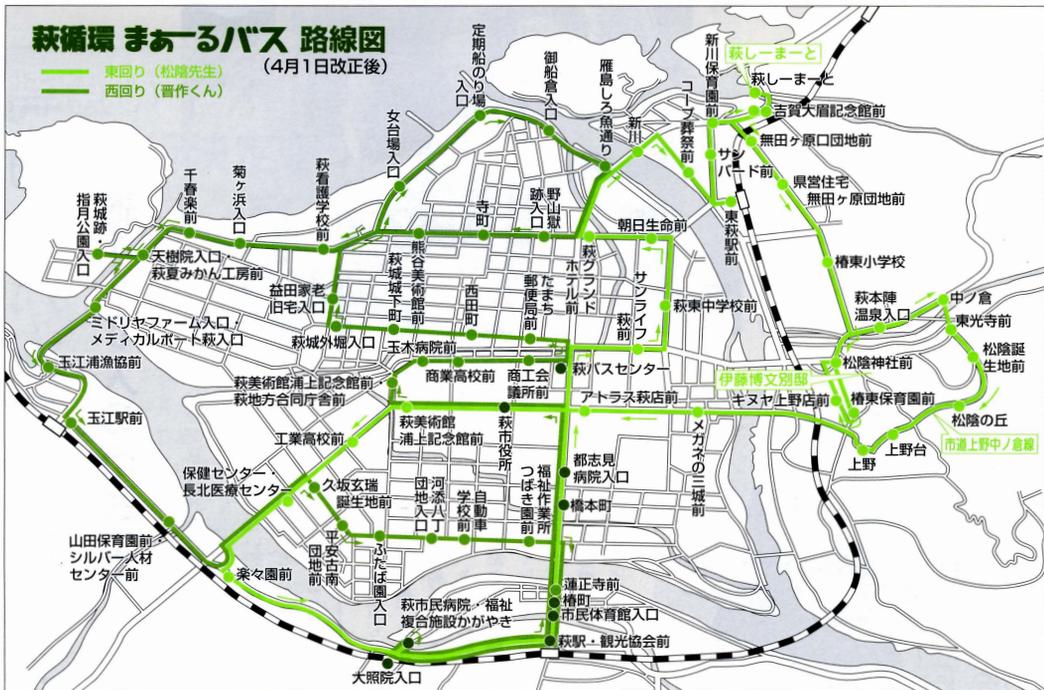
所在地 萩市大字椿東1511-1（伊藤博文旧宅隣）

開館時間 午前9時～午後5時

萩循環まあるバス 路線図

(4月1日改正後)

東回り (松陰先生)
西回り (晋作くん)



萩循環まあるバスに新ルート

萩しーまーと、市道上野中ノ倉線も循環

昨年4月から萩の新しい交通機関として多くの市民、観光客に利用されている「萩循環まあるバス」が、今年4月からルートが拡大されました。

今回のダイヤ改正は、4月にオープンした「萩しーまーと」、全線開通した市道上野中ノ倉線を東回りコースに取り込むためのもので、これまで東回りコースだった浜崎地区は西回りコースのバス「晋作くん」が回るようになりました。これにより、両コースとも一周約1時間、2台のバスが循環することにより約30分間隔で、1日23便運行します。

昨年1年間のバス利用客は20万9155人で、1便平均約13人(1日平均573人)と市が当初に予想した約8人を上回りました。4月からのルート拡大後も、1日平均7000人に増えています。

また、4月から「萩循環まあるバス」バスどこ!?サービスによりパソコンや携帯電話で、まあるバスの位置や到着予測時刻を提供するサービスを開始し、更にバスの利用が便利になりました。

バスどこ!?サービス

携帯電話での「バスどこ!?サービス」の利用方法は次のとおりです。パソコンでの利用は、「Web come to Hagi」をご覧ください。

- 「iモード」の場合
- 「メニューリスト」▼「中国メニュー」▼「タウン情報/行政」
- ▼「道路公共交通」
- ▼「e-zweb」の場合
- 「EZインターネット」▼「海外・地域」▼「中国・四国」▼「中国道路公共交通情報」
- ▼「Jスカイ」の場合
- 「エリア別」▼「中国」▼「行政」▼「道路公共交通情報」

市道上野中ノ倉線開通



陶芸の村公園展望広場からの眺望

このたび、松陰大橋の椿東側のみから吉田松陰誕生地、東光寺前を経由し、県道萩篠生線までを結ぶ市道上野中ノ倉線が全線開通し、東光寺などを結ぶ観光道路として効果が期待されています。

この道路は、現在整備中の「陶芸の村公園」と市街地を結ぶ道路として整備されました。道路の開通に先駆けて完成した陶芸の村公園展望広場からは、指月山など萩市内が一望できます。

Web come to Hagi

萩関係のホームページ紹介

萩循環まあるバス バスどこ!?サービス

萩市ホームページ

【URL】 <http://www.urban.ne.jp/home/hagicity/>

国土交通省山口工事事務所ホームページ

【URL】 <http://www.yamaguchi-mlit.go.jp>

萩循環まあるバスの新しいサービスとして、インターネットでバスの運行状況を確認できる「バスどこ!?サービス」が運用を開始しました。パソコンと携帯電話のインターネットそれぞれのサービスがあり、パソコンでは現時点で走っているバスの位置を地図上に表示するほか、次のバスの到着時間を予測して表示します。状況は約1分ごとに更新されます。

このサービスは、萩市と国土交通省山口工事事務所のホームページから接続できます。

「釣りバカ日誌12」萩市ロケ!

約170人の市民エキストラも出演



萩市堀内の長屋邦彦さん宅前で

はマグロも捕れる日本有数の漁場があるのとあって二人とも気がはやる。さらに、美しい姫の梢(宮沢りえ)もいて・・・と今回のテーマは「ハッピー・リタイアメント(幸せな退職)」

萩市では、このロケに出演してくださるエキストラを応募、市外からの申し込みも含め約330人の応募がありました。そこから約170人の方が実際にロケに参加されました。

エキストラ参加の東浜崎の末武美由さん(30)は「その日はとても寒い日で、スタンバイで待つて

いる時間が長かったのですが、中村梅雀さんら俳優さんたちが私たちを気遣って声をかけてくれたのに感激しました。いい経験でした。ロケ終了後、本木監督が野村萩市長に挨拶し、「萩のエキストラや周りのギャラリーの方々みなさん非常に協力的でした。俳優のノリもよく素晴らしい映画になるでしょう」と萩市民にはうれしい報告もありました。

8月全国松竹系で公開予定。ひよっとしたら知っている顔が出てくるかもしれません。ぜひ映画館に足をお運びください。

萩国際大学入学式!

—留学生も順調に来秋しています—

4月11日、萩国際大学で第3期生の入学式が行われました。

入学式では、新入生を代表し、萩光塩学院出身の中原千尋さんが、これからの大学生活についての抱負を述べ、田代学長をはじめ、野村萩市長などから新入生へ歓迎、激励の祝辞がありました。

留学生の多くを占める中国人に対する在留資格認定証明の発行が間に合わなかったため、入学式当日の出席者は日本人42人、韓国留学生11人、中国人留学生8人の計61人でした。その後書類の再提出等入管での事務手続きも順調に進んでおり、順次来秋しています。今年度は定員中の留学生枠を取り外したため、今まで以上に中国



入学式

や韓国の学生が増え、キャンパスは勉学の場のみならず国際交流の場としての役割を果たすものと期待されており、その名のとおり国際大学として着実に成長しつつあります。

また、外国人留学生の経済的負担の軽減や生活上の不便を解消するために、萩自転車小売商組合や萩市内の方々から中古自転車が贈呈されました。まず4月9日に18台が留学生に贈られ、最終的には52台が留学生の足として活用される予定です。今回自転車も贈られた留学生たちは、新品同様に整備された自転車を眺め、嬉しそうな様子でした。



留学生に自転車を贈呈



松竹の人気映画シリーズ「釣りバカ日誌」の第12作目のロケが3月18日から4月3日まで市内各地で行われました。

監督は、前作に続いて本木克英(おなじみのスーさん(三國連太郎)とハマちゃん(西田敏行)が、定年を待たず退職し東京から故郷萩に戻った鈴木建設の元重役の高野(青島幸男)を訪ねるのだが、萩に

特急いそかぜ 継続運行決定！

萩市を經由する唯一の特急いそかぜの存続が、決定しました。

J R西日本広島支社は4月13日、7月7日から改正する山陰本線の新ダイヤを発表しました。

このなかで特急いそかぜは、運転区間を小倉-米子から小倉-益田間に短縮し、益田以東は高速化を行うことができる新型車両の特急スーパーくまびきと接続、松江-益田間で約40分の時間短縮を行う、としています。

萩市は沿線市町村や経済団体と共に、J R西日本や国に対して、いそかぜ存続を求めて運動を展開してきましたが、今回の決定で一応の成果を上げることができました。

萩市郷土博物館は、昨年3月に国道191号拡幅事業のため解体され、現在は旧法務局の建物に移転しています。新博物館建設準備のため昨年5月に設けられた萩市博物館建設検討委員会(会長、国守進・山口県立大学教授)が、萩市新博物館基本構想をまとめ、萩市に対して提言しました。

基本理念は、新博物館を自然、歴史、民俗、美術工芸などあらゆる分野の調査研究を行い、萩が持つ地域特性を明らかにしていく「萩学」の創造を行う機能と、市内の数多くの文化財やその関連施設を有機的に結びつけていく「まちじゅう博物館」の中核的施設とし

ての機能を持たせる。展示構成は、「まちじゅう博物館・萩へのいざない」、「城下町・萩」、「萩の人々と近代化への潮流」、「萩・再発見」の4つのテーマを設定。常設展示のほかに、館蔵資料を中心とした特別(企画)展を年数回開催する。

施設計画は、建設予定地として、萩市堀内の伝統的建造物群保存地区内にある旧市立病院跡地を選定、敷地面積1万4447㎡、平屋建一部2階建、延床面積4600㎡程度を予定している。今後は、萩開府400年に当たる2004年の開館を目指して、準備が進められます。

「萩学」の創造 「まちじゅう博物館」の中核的施設として

「新博物館の基本構想を策定」

大型客船「飛鳥」「クリッパーオデッセイ号」が萩に寄港

海からの新しい観光ルート

□飛鳥

日本船籍、総トン数28,556t、全長193mの日本最大級の客船で、日本一周グランドクルーズとして、5月14日に神戸港を出港し、26日間で日本の最西端(与那国島)、最東端(根室)、最北端(稚内)を巡り、6月5日に最終寄港地として萩を訪れます。菊ヶ浜沖に停泊するため、乗客はテンドーボートで上陸し、萩焼体験、市内観光等のオプションツアーを楽しめる予定です。

□クリッパーオデッセイ号

バハマ船籍で、米国人が乗客です。昨年も萩に寄港し、今年も5回寄港することになっており、最初に寄港する5月5日には、野村萩市長が乗船し、歓迎セレモニーが行われることとなっています。



豪華客船「飛鳥」

「スッ飛び関西」「スッ飛び東京」 石見空港発着格安プランのご案内

次のとおり東京・大阪路線の格安旅行商品が、企画されています。ぜひご利用ください。

出発日 7月19日まで(5月1日～5月6日を除く)

※連泊も可能です。

□スッ飛び関西(2日コース、1泊1朝食付)

1	お客様負担		
	石見空港	伊丹空港	ホテル泊
	15:05頃	16:00頃	(着後フリータイム)
2	お客様負担		
	ホテル	伊丹空港	石見空港
	(出発までフリータイム)	17:10頃	18:10頃

旅行代金 1名1室利用の場合 22,000～28,000円
2名1室利用の場合1名 21,500～25,500円

□スッ飛び東京(2日コース、1泊1朝食付)

1	お客様負担		
	石見空港	羽田空港	ホテル泊
	10:15頃	11:40頃	(着後フリータイム)
	18:30頃	19:55頃	
2	お客様負担		
	ホテル	羽田空港	石見空港
	(出発までフリータイム)	8:10頃	9:40頃
		12:55頃	14:25頃

旅行代金 1名1室利用の場合 31,500～34,500円
2名1室利用の場合1名 29,500～32,000円

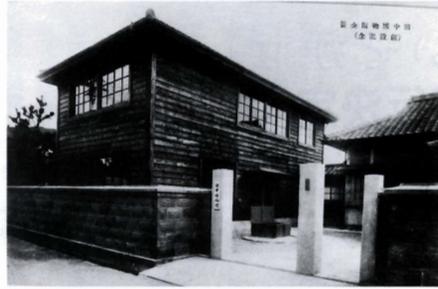
問い合わせ 全日空トラベル 広島支店 (082・248・8292)

晋作が乗っていた！
蒸気船「ヲテント丸」の絵皿が出土



萩市南片河町で行っている萩城外堀発掘調査で、明治初期の貨客船「ヲテント丸」の旗と船名を描いた絵皿が出土しました。絵皿は染め付けの磁器で直径約14cm、高台の直径9cm。

ヲテント丸は1865年にイギリスで建造された長さ42m、幅3.8mの蒸気船。高杉晋作が乗り込んで幕府の軍艦を撃退した「丙寅丸」として知られています。ヲテント丸に関する資料は極めて少なく、この絵皿は貴重な発見となります。



市民から親しまれた旧田中博物館（土原）

旧田中博物館が解体
・萩で初めての博物館が老朽化

戦前、旧制萩中学校で博物学を教えた田中市郎さんが私費を投じて建てた旧田中博物館が老朽化、今年3月に解体されました。

田中さんは、1937年に土原の自宅側に木造2階建ての同博物館を開館。萩近海でとれた珍魚や植物を収集したほか、国内外のほ乳類、は虫類、鳥類などの標本も収集・展示し、市民に親しまれました。

1946年70歳で亡くなる直前に全標本を市に寄贈。当時新設の萩科学館に陳列され、現在は萩市郷土博物館に受け継がれています。

杉山圭佑萩市助役
が退任

平成10年、萩市助役に選任された杉山圭佑さん（65歳）が、後進に道を譲るため任期満了を待たず、3月末で退任されました。後任には池水勲さん（前萩市水道事業管理者）が選任されました。

杉山さんは昭和29年、市職員に採用、財政課長、総務部長、収入役を経て助役に就任。

46年の市役所生活を振り返り、「6人の市長さんに仕えました。菊屋、小池両市長さんが現職のまま亡くなられた時はショックでした。21世紀に入り、萩市もあらゆる角度から素早い対応が求められます。」

杉山さんは今後、萩公共サービス株式会社代表取締役として活躍されます。

趣味は囲碁と釣り。船津佐佳。



退任式で挨拶する杉山さん

20世紀に残した
萩の足跡

映画は娯楽の王様「喜楽館」

（昭和27年、吉田町）

NHK朝の連続ドラマ「オールドリー」が描いたように、昭和20、30年代、映画は娯楽の王様だった。庶民文化の花だった。スターも監督も映画館もキラキラと光彩を放って人々を惹きつけていた。写真は吉田町にあった映画館「喜楽館」。上映中の題名を大書した横看板が目をひく。老若男女がボスターやスチール写真を見ている。萩で一番古い映画館は上五間町の「水楽座」だったが、「喜楽館」も古く大正末に「巴城館」の名で始まり、昭和2年に名前をかえた。萩の映画館は戦後、多い時には5館もあった。洋画の「萩セントラル」、どちらもやっていた「萩映画劇場」など。どこも観客はいっぱいだった。今は「喜楽館」のあとに「ツイン・シネマ」が1館、孤星を守る。



（撮影 角川政治）

○このコーナーでは、大正、昭和初期の萩の風景を撮影した写真を募集しています。（連絡先 萩市広報課 0838・25・3178）
○このコーナーで紹介した写真は、萩市ホームページでも紹介しています。

第2回秋おもてなし大賞受賞者

3月10日、「第2回秋おもてなし大賞」の表彰式が行われました。

これは、「もてなしのまち秋」を全国に広げるため、もてなしの心を実践している個人や団体を表彰するもので、今年は38件の応募がありました。

◆秋おもてなし大賞

樺みどころ案内人の会（代表水津武） 樺の開花期間中、観光客や市民に真心を込めて無料で笠山樺群生林を案内

◆おもてなし賞

野村茂さん（萩本陣料理部長・土原 料理は心が大切をモットーに、萩でとれる魚や見聞牛を始め旬の物を使って萩の料理を提供）
伊藤博さん（個人ボランティア・



伊藤さん 水津さん 野村さん

土原）萩市の歴史・文化面に造詣が深く、ボランティアで観光案内

◆山口県知事賞

山田ほたるまつり実行委員会 地元の河川を利用してホテルまつりを開催し、自然の素晴らしさを提供

◆萩市長賞

萩市観光協会ガイド 観光客の問い合わせに丁寧な答え、心こもった対応をされている

◆萩市議会議長賞

吉川光年さん（見島）見島のキャンプ場や公園を自主的に管理し、名所・旧跡の案内や説明をされている



表彰式（萩市観光協会ガイド）

同窓会だより

大阪指月会総会

第56回大阪指月会総会が、4月22日正午から大阪市北区の大阪弥生会館で開催され、同窓生ら約90人が出席しました。

懇親会でプレゼント抽選会を楽しんだり、校歌を合唱するなど旧交を温めました。

伊藤豊章会長が「同窓会は最近やや集まりが悪い。1年ぶりに集まった皆さん、時間の許す限り楽しんでください」と挨拶されました。来賓として、山縣喜一萩高同窓会長や藤本昌龍校長も出席。

萩市職員による地元の近況報告もあり、人気映画「釣りバカ日誌12」の撮影が萩市であったことを説明し、「映画公開は8月中旬ごろ。約2時間の中で萩の風景は40分程度。ぜひ映画館に足を運んで故郷の景色を楽しんで」とPRしました。



私のお店

もりもと 大衆割烹 盛本

よしひろ 盛本喜治さん



東京都中央区銀座8-10-14（新橋駅徒歩5分）銀座中央通りの東京三菱銀行裏）

☎03・3574・7924

営業時間/午後5時～午前2時

定休日/土、日、祝日

「山口県萩産地直送天然近海活魚」という看板が目印

銀座で萩の海を食べさせてくれる「大衆割烹 盛本」。女将さんが長門出身ということで、特別のルートで仕入れてくる萩漁港や二見から直送の新鮮な魚を出してくれる。

「うちは家庭料理です」とおっしゃるご主人の盛本喜治さんの言葉どおり、萩産地直送の活き魚のお刺身が1人前700円～1000円。おなか一杯飲んで食べても1人4000円ぐらいという庶民プライス。

「萩ネットワークを見て来た」と言う生ビール一杯料理一品をサービス！

3・24 芸予地震 萩市でも震度5弱、戦後最大!?

3月24日、午後3時28分、中国地方を襲った芸予地震では、萩市でも震度5弱を記録し、土蔵が全壊するなどの被害が出ました。

市内の文化施設では、菊屋家、熊谷家、口羽家の土塀にヒビが入ったり、反射炉のレンガの断片が落下するなどの被害がありました。萩市で観測した地震としては、戦後最大となります。



全壊した土蔵（河添）

故・田中助一先生 遺稿集と著述目録が発刊



故・田中助一さん

平成11年12月3日、89歳で逝去された郷土史家・田中助一さんの未発表原稿と講演原稿をまとめた遺稿集と、生前発表された数多くの著述目録が、萩市郷土博物館から発刊されました。

田中さんは、日本大学専門部医学科卒業後、昭和15年萩市に帰郷、耳鼻咽喉科、眼科医院を開業しました。

歴史研究にも打ち込み、「能美洞庵略伝」「防長医学史」などを発刊しました。また、文化財保護、芸術文化の振興にも尽力されました。

遺稿集は、「幕末の長州藩」「毛利敬親と三家老」「村田清風をめぐる人々」「木戸孝允をめぐる人々」など、明治維新史が主な内容となっています。A5版、143ページ、1200円。

著述目録は、17歳から87歳までに発表された約1100件の著述の題名を年代ごとにまとめています。B5版、62ページ、1500円。

問い合わせ 萩市郷土博物館 (0838・25・6447) へ

下瀬信雄写真館

～写真集「萩の日々」から～



保育園の交歓会 島の園児たちの見送り 大島航路

萩市瓦町の写真家下瀬信雄さん(萩高17期卒)の写真集。日本図書館協会選定図書。

定価 4500円、ただしネットワーク会員は消費税込みで3000円、送料サービス

規格 26cm×27cm、上製本カバー掛け、モノクローム二色刷、144P

申し込み・問い合わせ シモセスタジオ (0838・22・0129) または【Eメール】 sssc@mx51.tiki.ne.jp

□写真集の紹介はホームページでもご覧いただけます。【URL】 <http://ww51.tiki.ne.jp/sssc/>



中澤 等さん

4月にオープンした「萩しーまーと」を運営する、ふるさと萩食品協同組合事務局長の中澤等さん(43歳)。

リクルートを退職、萩に「ターン



「滋賀県出身で、大阪で働いていたのですが、萩市に「ターン」された理由は？」
前の会社(リクルート営業部長)にちよほど20年勤めましたが、いやになって辞めたわけではありません。
小さな頃から魚に興味があり、水族館や釣りに行くのが大好きでした。海へのあこがれもあり、大学では水産地理学を専攻しましたが、全く関係ないところに就職し

ました。
20年勤めて、もう1回違う仕事、好きな仕事ができたらなと思い、仕事を探していたところ、ふるさと萩食品協同組合が事務局長を募集しているのを知って応募したわけです。
「実際暮らしみての感想は？」
面接の時、初めて萩を訪れたのですが、自然が豊かで落ちつきのある町。住みやすいですし、海が好きなので私にとっては、非常によい場所です。
「「萩しーまーと」の現在の状況は？」
オープンしてから、平日で6000人強、土日は1万3000人から40000人の人があります。山口、防府、宇部、徳山など山陽

からのお客さんが多いです。市民のための市場でありながらも観光客も訪れる、ねらいどおりです。
県内でもこれだけの新鮮な魚がそろっている施設はないと思います。生け簀もあり、見てるだけでも楽しい施設になったのでは。
「「萩しーまーと」をどんな施設にしたいですか？」
まず、市民の市場として使ってもらい、なおかつ観光客にも喜んでもらえる施設を目指しています。まずは、地元を大切にしたい。
また、いずれはマグロの解体やウシ一頭の丸焼きなど、地元の食材を使って、食のイベントを企画したいと思っています。
「これからの夢は？」
誰かの言葉で「30歳までは自分

のため、30歳から50歳までは家族のため、50歳からは世のため、人のために生きる」というのがあって、大学時代から50歳までは一生懸命やろうと決めています。
今、43歳ですが、50歳になったら商売の世界から手を引きたいと考えています。そして、都会の子どもを萩に連れてきて自然の良さを体験させてあげようかなボランティア的なことをしたい。
◆プロフィール
昭和32年、滋賀県生まれ。平成12年に大阪から「ターン」。趣味は魚釣り。萩市川島在住。
萩しーまーとの問い合わせは、ふるさと萩食品協同組合(0838・24・4937)へ。

山口県最初のオリンピックピック選手

阿武蔵夫選手伝記「勝ちを急ぐな!!」

山口県内初のオリンピックピック選手として、1932年のロサンゼルス五輪陸上男子400mリレーなどに出場した、故阿武蔵夫選手の伝記が、出身地である萩市大井の「大井ふる里愛好会」により出版されました。

阿武蔵夫選手は明治42年に、萩市大井に生まれました。県立萩中学校、山口鴻城中学校の陸上部で活躍し、慶應義塾大学に進学しました。ロス五輪では100mと400mリレーに出場。リレーでは見事5位に入賞しました。

大学卒業後は陸上の専門誌の主筆として活躍しましたが、昭和13年暮れ、30歳の若さで中国で戦死しました。阿武蔵夫選手に関する記録はほとんどなく、県民の記憶から消えかけていましたが、昨年9月に地元元萩ケーブルネットワークが番組で阿武蔵夫選手を取り上げ、また本誌9

月号でも特集を組んだことがきっかけとなり、伝記を出版することになりました。

遺族が所有する写真や当時の新聞、関係者の話などを集め、ケーブルネットワークの中津嘉和さんが編集しました。

大井ふる里愛好会の出羽健作会長は「ふるさとでも忘れられていた阿武蔵夫の偉業が、ようやく姿を現しました。出版にあたり、萩ライオンズクラブから多大なご援助をいただきました。一人でも多くの方に読んでいただき、青少年教育の一助になれば」と述べています。



□希望者には顕彰協賛金1500円、送料310円でお譲りします。問い合わせは、大井公民館(0838・28・0213)
□中津嘉和略歴 昭和56年、毎日新聞萩通信部長、以来萩市で毎日新聞、テレビ山口の報道に従事。現在、萩ケーブルネットワーク制作部顧問。

演劇で世直し？「よみがえれ!! 松陰」

2月24日、25日、東京都渋谷区のホールで、民主党の羽田孜衆院議員(松陰役)、自民党の石原伸晃衆院議員(晋作役)、タレントの野村沙知代、野村萩市長(松陰の兄・杉梅太郎役)など政界財界文化人が出演し、演劇「よみがえれ松陰!!」が上演されました。

これは社会啓発活動を行う民間団体、グローバルネットワークの企画で、幕末に松下村塾で維新の志士を育てた松陰の生涯を演じることで、現代の教育問題を考えようという目的。幕あいには教育についての討論会も行われ、3時間以上かけて熱演が繰り返されました。これを機に松陰の教育が見直されるかも？



後列右端が野村萩市長

山口県立萩美術館・浦上記念館だより

特別展 漢代「王車」の輝き
—中国山東省双乳山濟北王陵出土文物—
6月10日(日)まで

文物を、前漢時代の車馬制度に関わる出土遺物を中心に紹介します。



玉覆面

わが国弥生時代の社会形成や生活文化に多大な影響を及ぼした「漢」文化の実像を示す玉器・青銅器・鉄器など、1997年の中国における十大考古発見の一つとされた双乳山濟北王陵出土の壮麗な

メールボックス

秋ネットワーク協会に寄せられた会員の方からの便りをご紹介します。皆さんからの便りをお待ちしています!

◆懐かしかった「萩市民の歌」

毎号、貴誌を読ませてもらっている者ですが、1月号の「萩の唄」の項に番外編として「萩市民の歌」と和真人作曲というのがあり、懐かしさでワープロを打つことにしました。私が萩在住の頃(1950年頃まで)「パストラルグループ」というコーラスグループがあり、私もメンバーとしてこの曲を歌ったものです。今、コーラスグルー

プはどれくらいありますか？
(東京都 藤井光雄)
◇コーラスグループはママさん、女声、男声、混声、60歳以上のグループなど10団体くらいだということです。
◆「秋しまーと」はどこにあるの？
前号は、従来より読みごたえのある記事が多かったと思います。ただ、道の駅秋しまーと、記事だけではどこにできるのか判りません。ルート拡大後のコースがあれば、次回萩を訪れる時役に立つと思います。
(千葉県 大林正巨)

◇今回の記事にはバッチリとバースト図に入れてあります。

情報アラカルト

一 関東地区

◆萩光塩学院同窓会関東支部

萩光塩学院関東支部の同窓会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月27日(日) 午前11時～

ところ 杉並区高円寺 メルセス会修道院

◆守繁栄徹 萩井戸展

萩焼作家・守繁栄徹の作品が展示されます。

とき 5月15日(火)～21日(月)

ところ 渋谷区 新宿三越

◆新興展

萩出身の日本画家・内田青虹の作品が展示されます。

とき 5月22日(火)～30日(水)

ところ 台東区上野 東京都美術館

◆第16回日本陶芸展

萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。

とき 5月24日(木)～6月5日(火)

ところ 東京都 大丸東京店

◆三輪華子初個展「妙」

萩焼作家・兼田佳炎の作品が展示されます。

とき 7月31日(火)～8月6日(月)

とき 6月1日(金)～10日(日)

ところ 中央区銀座 フジキ画廊

◆下瀬信雄写真展「結界Ⅲ」

写真家・下瀬信雄の作品が展示されます。

とき 6月5日(火)～11日(月)

ところ 新宿区 新宿ニコンサロン(新宿エルタワー28階)

◆坂高麗左衛門展

萩焼作家・坂高麗左衛門の作品が展示されます。

とき 6月7日(水)～12日(火)

ところ 東京都・日本橋高島屋

一 信越地区

◆岡田裕茶陶展

萩焼作家・岡田裕の作品が展示されます。

とき 5月18日(金)～23日(水)

ところ 長野市 長野東急

一 東海地区

◆兼田佳炎茶陶展

萩焼作家・兼田佳炎の作品が展示されます。

とき 6月3日(日) 正午～

ところ 新潟市 新潟三越

◆上田豊治切り絵の世界展「光と影と心」

切り絵作家・上田豊治の作品が展示されます。

とき 5月2日(水)～7日(月)

ところ 名古屋市 名古屋三越

◆守繁栄徹古希記念展

萩焼作家・守繁栄徹の作品が展示されます。

とき 6月13日(水)～19日(火)

ところ 静岡市 静岡伊勢丹

一 関西地区

◆萩光塩学院同窓会関西支部

萩光塩学院関西支部の同窓会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 5月20日(日) 正午～

ところ 大阪市天王寺区・ホテルアウイーナ大阪

◆関西からたち会総会

からたち会関西支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月2日(土) 午後6時～

ところ 大阪市北区兎我野町 民芸茶屋 豆狸

◆たちばな会関西支部総会

たちばな会関西支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月3日(日) 正午～

ところ 大阪府 吹田市江の木町 ホテルグレイトウ

◆関西山口県同郷会

関西山口県同郷会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月10日(日) 午前10時30分～

ところ 大阪市北区大淀中 ウェスティンホテル2階 オリアーナ

◆兼田佳炎茶陶展

萩焼作家・兼田佳炎の作品が展示されます。

とき 6月6日(水)～12日(火)

ところ 京都市 大丸京都

◆第16回日本陶芸展

萩焼作家・三輪龍作の作品が展示されます。

とき 6月7日(木)～12日(火)

ところ 大阪市 大丸心斎橋店

◆新興展

萩出身の日本画家・内田青虹の作品が展示されます。

とき 6月19日(火)～26日(火)

ところ 京都市 京都市美術館本館

一 中国地区

◆現代工芸中国作家展

現代工芸美術家協会(中国5県)の会員の作品展。萩焼作家・吉賀将夫、中村眞一の作品が展示され

ます。

とき 5月1日(火)～7日(月)

ところ 広島市 広島そごう新館 9階美術画廊

一 九州地区

◆九州指月会

九州指月会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 7月22日(日) 正午～

ところ 福岡市中央区大名 福岡西鉄グランドホテル

◆からたち会九州支部総会

からたち会九州支部の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 7月28日(土) 予定 午後6時～

ところ 福岡市 会場未定

◆高見世清光萩焼展

とき 6月22日(金)～25日(月)

ところ 大分県臼杵市 新光寺キヤラリー

一 山口県関係

◆下関巴城会

下関地区の萩高同窓会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

とき 6月23日(土) 午後6時30分～

ところ 下関市 東急イン

◆宇部地区志都岐会同窓会総会

宇部地区の萩高同窓会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

と き 6月下旬予定

ところ 阿知須町 きらら博会場

◆第10回記念山口県日展会展

萩焼作家・中村真一、吉賀将夫、松野龍司、書道家・小倉窓寛の作品が展示されます。

と き 5月3日(祝)～7日(月)

ところ 下関市 下関大丸7階文化ホール

◆赤間神宮宝物殿近代奉納品展
日本画家・内田青虹の作品が展示されます。

と き 5月31日(木)まで

ところ 下関市 赤間神宮

◆第24回伝統工芸新作展

萩焼作家・三輪休雪、波多野善藏、厚東建信、岡田裕、野坂康起、兼田三左衛門、松村拓夫、坂高麗左衛門、納富晋、兼田佳炎、玉村登陽、止原伸郎、山影陶道、野坂和左の作品が展示されます。

と き 7月14日(土)～8月8日(水)

ところ 阿知須町 きらら博会場
◆きららネット2001展示部
門「陶2001メッセージ」

野坂和左、金子司、濱中史朗、金子愛、ベアティルベアン、植草達郎、内村幹雄、中村真一、秦奈生美、坂倉和城、森野清和、中

島大輔の作品が展示されます。

と き 9月5日(水)～11日(火)

ところ 阿知須町 きらら博会場

―萩市関係―

◆萩工業からたち会総会

からたち会の総会を次のとおり開催します。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

と き 5月12日(土)午後6時30分

ところ 萩工業高校体育館

◆高見世清光南蛮焼締展
と き 5月3日(祝)～15日(火)

ところ 萩市 田町商店街いとう2階ギャラリー宙

◆中島大輔作陶展

日常使いの器を中心に約200点の陶器を展示販売します。

と き 5月6日(日)まで

ところ 萩市土原 ギャラリー草莽

◆パロック音楽コンサート
萩光塩学院50周年を記念してパ

ロック音楽コンサートを行います。

と き 5月10日(木)午後7時
入場料 2000円(学生1500円)

ところ 萩光塩学院小学校

出版情報

◆「吉田松陰」 奈良本辰也著

幕末から明治維新の歴史研究で

知られる歴史家の奈良本辰也氏が吉田松陰について記した本。

奈良本氏は今年3月22日、肺炎のため87歳で亡くなった。1913年山口県大島町出身。京都大学文学部卒。48年、立命館大学文学部教授。

51年に刊行した「吉田松陰」で、吉田松陰を革命家であるとともにすぐれた教育家であったとして松陰再評価のきっかけとなった。なお、野村萩市長も大学時代にこの本と出会い深い感銘を受けたと云う。

出版 岩波文庫

◆「21世紀への手紙」

TYSSテレビ山口が、昨年ニュース番組「TYSSナウ」で放送し、毎日新聞でも連載された「21世紀への手紙」を本にまとめ出版。内容は、文学界や政界など県ゆかりの52人が21世紀へ託すメッセージをつづったもの。

萩市からは野村萩市長、写真家の下瀬信雄、陶芸家の三輪龍作がメッセージをつづっている。

定 価 1000円

問い合わせ テレビ山口編集部
(083・923・618)

テレビガイド



虹を織る

◆虹を織る

昭和55年10月から半年間放送されたNHK連続テレビ小説「虹を織る」が、現在再放送されています。

このドラマは、城下町・萩に生まれたひとりの女性の半生を、詩情とユーモアを交えながら明るく描いています。

当時は藍場川、城下町、指月公園、鍵曲りなどでロケが行われました。皆さんもぜひ、ご覧ください。

放送局 NHK衛星第2放送
放映日時 9月29日までの月曜、午前7時45分～8時
出演 紺野美沙子、長門裕之、新珠三千代ほか

◆ゆうゆうワイドやまぐち

「ゆうゆうまるごと街自慢」放送局 NHK総合(山口放送局)

放映日時 5月7日(月)～10日(木) 午後5時10分頃～5時30分頃
放映内容

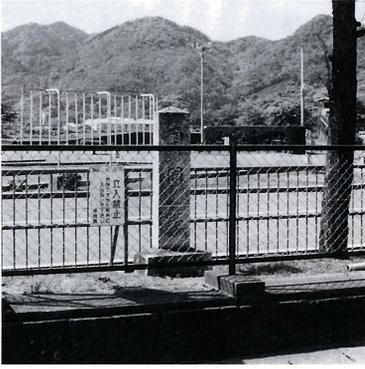
【月曜日】 わがまちでんこもり(わかめ、夏みかん菓子、蒸気機関車、浜崎お宝博物館など)

【火曜日】 祐子がまわる！
【水曜日】 飛び出せ！山口キッズ 明倫小学校
【木曜日】 ふるさとまるかじり(瀬つきアジを大島漁協婦人部の皆さんが、萩しーまーとで料理)

幕末・維新こぼれ話

萩藩でガラスの製造が開始されたのは、幕末期の万延元年（1860）のことです。このガラス製造に深く関わった人物が、中嶋治平です。治平は、文政6年（1823）萩城下浜崎町の朝鮮通詞の家に生まれました。幕末期、日本の近海にアメリカやヨーロッパの艦船が開国を求めて来航するに及び、治平は朝鮮語だけでなく、オランダ語や英語を修得する必要を痛感し、安政3年（1856）藩に願ひ出て、長崎に遊学することになりました。3年間の長崎滞在中に、治平は語学ばかりでなく、オランダの軍医ボソベに師事し化学の勉強に励みました。

安政6年、萩藩に帰国するとすぐに、治平は長崎で学んだ化学知識を生かして、パンの製造や活版印刷、鉱山開発、綿羊の飼育などのほかに、火薬・化学薬品・医薬品・ガラスなどを製造、研究する舎密局（化学研究所）を開設することを藩に提言しました。その結果、万延元年、萩城下江向の藩主別邸南園の東隣にある、百草園（薬草園）内に舎密局が設け



なんえん 南園跡の石碑

幕末の科学者中嶋治平(4)

～ガラス製造と中嶋治平～

られ、藩主直轄の事業としてガラスの製造が開始されました。このガラス製造は、当初は舎密局で行う化学分析に必要な実験器具の製造を目的としていました。そして行々、地元民にガラス製造の技術を修得させ、萩藩の特産品として幅広く製造、販売しようと考えられていました。しかし、舎密局が設けられて1年後の文久元年（1861）には、化学薬品や医薬品をつくるための化学分析が中止されたため、実験器具としてのガラスではなく、調度品としてのガラス製造のみが行われるようになりました。

さて、萩藩内には、ガラスを製造できる職人がいなかった。万延元年8月、江戸のガラス職人西宮留次郎と、留次郎の弟子で大坂のガラス職人長蔵が萩に招かれました。当時、江戸や大坂は、ガラス製造の先進地だったのです。特に留次郎は、薩摩藩の鹿児島でガラス職人として雇われていました。薩摩切子で有名な薩摩藩でも、弘化3年（1846）に医薬品の製造所が設けられ、その製造実験に必要なガラス器具をつくるために江戸のガラス職人四本亀次郎が雇われました。その後、安政3年（1856）ガラス製造所は、薩摩藩の大工場群である集成館に移され、本格的にガラス製造が行われるようになりました。留次郎は鹿児島島の集成館内のガラス製造所で働いていたものと思われ、萩藩は薩摩藩のガラス職人を引き抜いたということになります。こうして見ると、萩藩のガラス製造の技術は、系譜的には江戸のガラス製造の技術

が薩摩を経て、萩に伝播し、さらに大坂の技法も加味されたといえるでしょう。まさに、当時のガラス製造の先端技術が集約される形で、萩にもたらされたのです。

萩藩に雇い入れられた留次郎は、鹿児島に残した妻子を萩に呼び寄せるために、万延元年9月、薩摩に赴きました。おそらく、集成館の視察と薩摩藩のガラス製造技術の見聞が目的であったと思われる。留次郎の用件が済んだのち、二人は長崎にも立ち寄っています。これもいち早くガラス製造技術が伝わった長崎で、その技術を学ぶためであったと思われれます。

こうして、有能なガラス職人を雇い入れ、先端のガラス製造技術を学ぶことによって、ガラスの製造が開始されて1年足らずの文久元年には、萩でつくられた益や徳利などのガラス製品が朝廷に献上されるまでになりました。この時期、長井雅楽が提唱した「航海遠略策」をめぐって、萩藩ではしきりに朝廷工作が行われており、長井雅楽や周布政之進が朝廷への入説を円滑に進めるために、萩で製造されたガラス器を献上しています。まさに、萩のガラス器が政治の道具として使われたといえるでしょう。換言すれば、献上品となるほどの自信作をつくりえたということができ

Topics

見島にナベツルがやってきた！！



本村の八町八反に飛来したナベツル

萩市見島にナベツル数羽が飛来しました。一羽が羽先に怪我をしたため、繁殖地のシベリアへ帰る途中に立ち寄ったようです。怪我をしたナベツルは飛ぶことはできませんが、長時間の飛行ができなようです。見島では1976年以降296種の野鳥が確認されていますが、ナベツルが飛来したのは初めてのことで、国内では鹿児島県出水市が渡来地として最も有名で、山口県内では熊毛町にもやってきます。

萩市郷土博物館 樋口尚樹